

輝け！

第10回

書評コンテスト

最優秀賞 3万円

優秀賞 2万円

奨励賞 1万円

応募者全員に参加賞



※学部学生対象です

募集期間：2025年9月1日(月)～11月13日(木)

書評とは？



- ▶ 書評 (book review) とは、まだ読んでいない人に「その本の価値」を紹介する文章。「その本の価値」とは「読むことで〈世界の見え方〉がどう変わるか」ということ。
- ▶ 読書感想文と似ているが、感想文は「自分」の思ったことが中心、書評は「その本」が主役、という違いがある。
- ▶ 自分の感想を超えて、その本の「核心」をつかみだすのが書評。書評では、「ここが核心だ」と思うところを、読んでいない人に分かるように説明する。
- ▶ 自分が読んだ時の感想は、出発点としてはとても重要。書評の中に書かれていてもいい。しかし、感想で終わってしまうと書評とは呼べない。

ポイント！



「〇〇な人にはぜひ本書を読んで欲しい」といったオススメは、「核心」を伝えるのに必要でないなら意味はない。文章力も重要。応募する前に、誤字脱字はもちろん、分かりにくいところがないか、きちんと確認しよう。

---応募要項---

- ▶対象：学部学生
- ▶形式：Word形式 A4 1行40字 1ページ36行（明朝体推奨）
本文 1,600字以上2,400字以内
※本文以外（タイトル等）は文字数に含めない。
- ▶応募方法：E-Mailに添付し図書館へ送信 lib@cuc.ac.jp
- ▶締切：**11月13日（木）必着！！**

図書館Webサイトに「応募要項」「文書テンプレート（ダウンロード可）」を掲載しています。

※書評には必ずオリジナルのタイトルを入れてください。

※他人の書評の丸写し（生成AIを含む）や、一部の書き換えで自作としたことが判明した場合は、選考の対象外となります。

※応募作品の使用権は千葉商科大学附属図書館に帰属します。

※作品の応募は、一人一編までとします。

課題図書

課題図書は図書館で展示しています

書名		著者名	出版年
ビジネスと人権：人を大切にしない社会を変える	（岩波新書）	伊藤 和子	2025
貧困と脳：「働かない」のではなく「働けない」	（幻冬舎新書）	鈴木 大介	2024
静かな退職という働き方	（PHP新書）	海老原 嗣生	2025
猫を救うのは誰か：ペットビジネスの「奴隷」たち	（朝日文庫）	太田 匡彦	2024
ヴェニスの人（※）	（ちくま文庫）	シェイクスピア著 松岡 和子訳	2002
コンビニ人間	（文春文庫）	村田 沙耶香	2018
海と毒薬	（新潮文庫/角川文庫）	遠藤 周作	1960

（※）『ヴェニスの人』は、ちくま文庫を推奨としますが、新潮文庫、岩波文庫、角川文庫、白水Uブックスでも可

最優秀賞 3万円

優秀賞 2万円

奨励賞 1万円

応募者全員に参加賞



書評の本を
読んでみよう！

**図書館1階
マルチスペースに
展示中です**



応募要項は図書館Web
サイトで確認できます